

## Information 事務局報告：庶務担当，広報渉外委員会から

### 1. 2010年度 (2010.10-2011.9) 総会報告

第26回日本脳神経血管内治療学会学術総会の第2日 (2010.11.19) 午前11時40分から西日本総合展示場 (北九州市小倉) にて、会員総数の半数を超える出席者 (委任状提出者を含む) を得て開催されました。議長は滝和郎理事長と中原一郎会長が務め、まず故木暮修治先生に黙祷を捧げました。続いて、第25回学術総会報告、第26回学術総会報告を、それぞれ桑山直也前期会長、中原一郎会長が行い、兵頭明夫事務局長より2009年度決算が報告されこれを承認しました。さらに2010年度予算案が説明され承認されました。

次に、11月17日の理事会で選出された次期理事長滝和郎先生、次期監事園部真先生、高橋明先生、次期副会長伊藤靖先生を承認し、事務局長兵頭明夫先生の再任を報告しました。また後藤勝彌先生 (第13回1997年会長)、衣笠和孜先生 (第15回1999年会長) が名誉会員として承認され、後藤勝彌先生から挨拶がありました。

事務局移転に伴う定款の変更を承認し、懲罰規定制定・地方会整備委員会を常置委員会に、学会役員任期を12月から11月に明文化、指導医審査の提出内容の変更、口頭実技試験・実地監査の保留期間を5年に規定するなどの規則変更が報告されました。

機関誌編集委員長 (JNET編集長) が小宮山雅樹先生から中原一郎先生に交代すること、国際委員会 (瓢子敏夫委員長) からWFITN総会が2011年11月8日から11日に南アフリカのCape Townで開催されること、2015年総会に日本が立候補することがアナウンスされました。また専門医制度委員会 (宮地茂委員長) と専門医指導医認定委員会 (坂井信幸委員長) からも報告がありました。

### 2. 第4期 (2010.12-2012.11) 役員および委員会は選挙および理事会にて以下のように決定しました (敬称略)。

理事長：滝和郎

監事：園部真、高橋明

理事：安陪等思、石井暁、伊藤靖、江面正幸、大石英則、桑山直也、小林英一、小林繁樹、小宮山雅樹、坂井信幸、佐藤浩一、杉生憲志、滝和郎、田中美千裕、寺田友昭、長島久、永田泉、中原一郎、新見康成、根本繁、東登志夫、瓢子敏夫、兵頭明夫、広畑優、藤中俊之、松丸祐司、松本康史、宮地茂、吉村紳一

事務局長：兵頭明夫

事務局次長：坂井信幸 (庶務)、松島聡 (専門医制度)

会長：小林繁樹 (2010.12-2011.11)

副会長：江面正幸 (2010.12-2011.11, 会長予定：2011.12-2012.11)

伊藤靖 (2010.12-2012.11)

委員会：委員長 (副委員長)

総務委員会：滝和郎 (小林繁樹)

財務委員会：兵頭明夫

機関誌編集委員会：中原一郎 (吉村紳一)

国際委員会：瓢子敏夫 (宮地茂)

広報渉外委員会：松丸祐司 (大石英則)

医事社会保険委員会：根本繁 (松丸祐司)

教育委員会：吉村紳一 (松本康史、小林繁樹、江面正幸)

学術委員会：伊藤靖 (広畑優)

専門医制度委員会：江面正幸 (宮地茂)

専門医指導医認定委員会：坂井信幸 (兵頭明夫、根本繁、宮地茂、桑山直也)

倫理委員会：寺田友昭 (佐藤浩一)

法務医療安全委員会：桑山直也 (安陪等思)

将来構想委員会：宮地茂 (江面正幸、坂井信幸)

選挙管理委員会：小林繁樹 (江面正幸、伊藤靖)

医療機器等実施基準策定委員会：滝和郎

(小林繁樹、兵頭明夫、坂井信幸)

診療ガイドライン整備委員会：滝和郎 (小林繁樹、

江面正幸、兵頭明夫、坂井信幸)

地方会整備委員会：小林繁樹 (杉生憲志)

### 3. 第26回学術総会報告

第26回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会は、北九州市小倉北区の西日本総合展示場、北九州国際会議場、リーガロイヤルホテル小倉で、2010年11月18日(木)～20日(土)の3日間にわたり開催されました。会長の中原一郎先生(小倉記念病院)が掲げた学術総会のテーマは「未来を見据えた治療の探求」で、新世代のCAS・脳動脈瘤血管内治療・急性期血行再建と銘打たれた3つと「破裂脳動脈瘤の治療成績はここまで来た」の計4つのシンポジウム、および頭蓋内動脈狭窄症・周術期抗血栓療法・脳動脈瘤奇形・プラーク診断・基礎研究に関する5つのミニシンポジウムを軸に、本邦の現況を踏まえた上で今後の方向性について熱い討議が繰り広げられました。また、一般口演・ポスター発表も非常に多数の演題発表があり、多くの会員同士、情報共有がなされたものと思います。第1日目のイブニングセミナー「Majority? or Minority?, みんなで挑戦 専門医試験」では、指導医と非指導医の考え方の違いや、指導医の中でも治療戦略に様々な意見がある症例など、非常に興味深いものばかりでした。第2日目には、中原会長の新しい試みとして、韓国脳神経血管内治療学会 Yong Sam Shin 会長らとの「Korean-Japanese Friendship Conference on Advanced Endovascular Treatment for Cerebral Aneurysm」も開催されました。脳動脈瘤に対する脳血

管内治療戦略の日本と韓国の違いや、本邦ではまだ臨床使用できないデバイスの経験などを勉強できる良い機会であったと思います。展示会場では開催期間中を通じて、脳神経血管内治療の歴史を紐解くように、その創生期から現在に至るまでの実際に用いられたデバイスが展示され、エキスパートの先生から直接指導を受けられるミニレクチャー・ハンズオンも同時に行われました。この企画は、脳神経血管内治療を始めてまだ経験が浅い先生方にとっては非常に良い勉強になったのではないかと思います。参加された多くの会員が、北九州ならではの食材を堪能し、また脳神経血管内治療に関する up-to-date な知識を習得できました。本学術集会がこれ程までに成功裏に終わったことは、中原会長および関係者の方々の余念のない準備と並々ならぬ努力の賜であったと思います。2011年は、千葉幕張で小林繁樹会長が第27回学術総会を開催されます。これから1年の成果と進歩を皆さんとまた分かち合いたいと思います。

(文責：大石英則，松丸祐司)

### 4. WFITN関連

WFITN2011 Cape Townから2nd Announcementが届いています(<http://www.wfitn2011.org/>)。会期：2011年11月8日(火)～11日(金) 会場：CAPE TOWN INTERNATIONAL

### 表彰者

		金賞	銀賞	銅賞
論文賞	一般	三橋 豊 (大阪市立大学)	高尾洋之 (東京慈恵会医科大学)	吉村紳一 (岐阜大学)
	JNET	石橋敏寛 (東京慈恵会医科大学)	吉田和道 (京都大学)	中川修宏 (近畿大学)
ポスター賞	医師部門	梅寄有砂 (和歌山県立医科大学) 田上秀一 (大分大学) 宗光俊博 (京都大学) 森川 実 (長崎大学) 山家弘雄 (済生会和歌山病院)	上村昭博 (聖路加国際病院) 金澤隆三郎 (埼玉医科大学国際医療センター) 林 祥史 (北原脳神経外科病院) 原口健一 (名古屋大学) 堀 雄三 (永富脳神経外科病院)	石橋敏寛 (東京慈恵会医科大学) 梶原一輝 (東京慈恵会医科大学) 林健太郎 (長崎大学) 吉村 良 (和歌山労災病院) 呂 彩子 (東京女子医科大学)
	看護部門	東部五月 (神戸市立医療センター中央市民病院)	益田美津美 (東京医科歯科大学)	網仲浩子 (亀田総合病院)
	放射線技師部門	佐々木将平 (大阪市立大学)	渡辺孝司 (福岡新水巻病院)	濱田祐介 (虎の門病院)
プレゼンテーション	看護部門	相原順子 (順天堂大学)	松本十美 (名古屋大学)	木下亜紀 (済生会熊本病院)
	放射線技師部門	上沢一夫 (慈泉会相澤病院)	中山一夫 (新東京病院)	山崎澄枝 (小倉記念病院)

## CONVENTION CENTRE

年会費を納入しているWFITNの会員は登録料金の割引(€600が€450に)があります。またWFITN2011では、WFITN2015の開催地の選挙があります。日本の神戸が開催地に立候補し、その投票が行われます。WFITNの会員になって、WFITN2015神戸誘致を成功させましょう。WFITNへの入会および会費の納入については学会HPを参照してください。

### 5. 広報渉外委員会の今後の活動について

広報渉外委員会委員長になりました松丸祐司です。坂井信幸前委員長により充実したHPの管理運営が行われていましたが、今後も先生にご協力いただきより充実したHPにしていきたいと思います。副委員長は大石英則先生、委員は田中美千裕先生、石井 暁先生、高尾洋之先生、坂井信幸先生です。今後は今まで同様迅速な情報

の提供に加え、海外への情報発信のために英語ページの新設と一般市民向けページの充実などを行っていきたいと思います。今後もよろしくお願いいたします。

### 会員各位へ

- ・学会メールアドレスはjsnet-admin@umin.net, 専門医制度事務局メールアドレスはjsin-hq@umin.net, 会員業務担当メールアドレスはjsnet\_service@nv-med.comです。
- ・脳血管内治療関連のセミナーや集会情報を学会メールアドレスまでお寄せください。
- ・住所変更, 所属変更, 連絡先変更などがありましたら, 会員業務担当まで速やかにご連絡ください。
- ・学会ホームページ <http://www.jsnet.umin.jp/> に適時重要な情報が公告されますので, 常にご注意ください。